

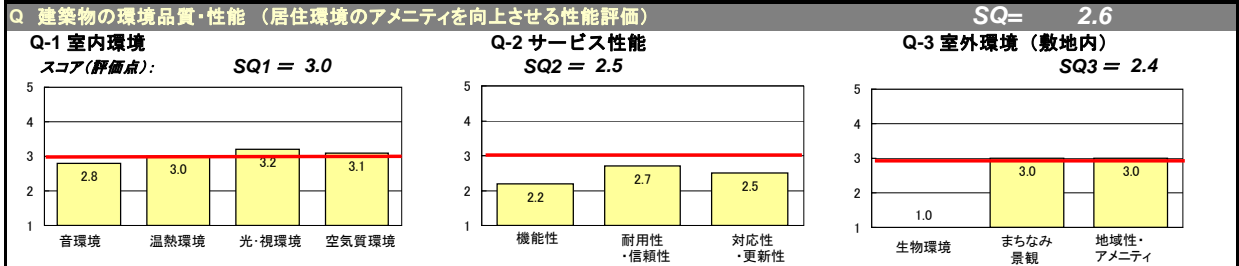


作成日 ##### 作成者 1900/1/0 確認日 1900年1月0日 確認者 1900/1/0

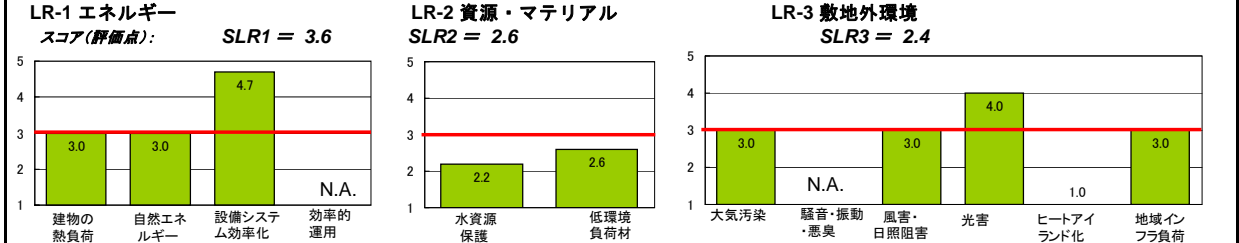
(1) 建物概要

建物名称	(仮称)京大北プロジェクト 新築工	敷地面積	1,233 m ²	外観/バス等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建物用途	集合住宅	建築面積	665 m ²	
建設地	京都府京都市	延床面積	2,641 m ²	
気候区分	地域区分IV	階数	地上5F	
地域・地区	準工業地域	構造	RC造	
竣工年	2008年3月 予定	平均居住人員	〇〇 人	
		年間使用時間	〇〇〇 時間/年	

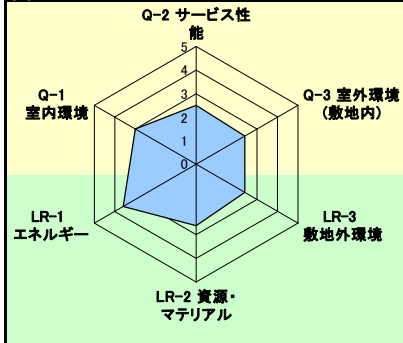
(2-1) 環境性能評価結果 (バーチャート)



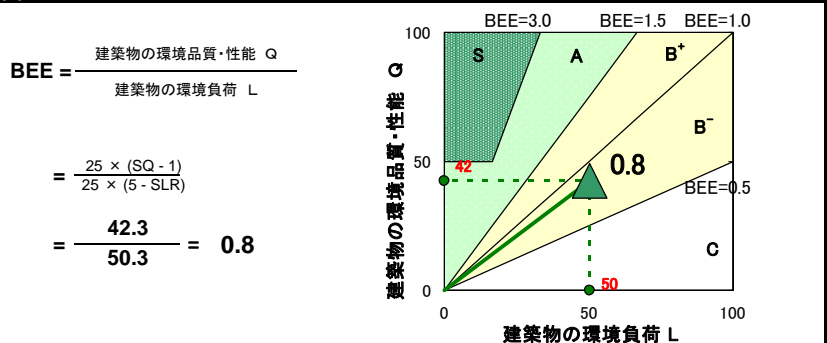
LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)



(2-2) 環境性能評価結果 (レーダーチャート)



(2-3) 環境性能効率 BEE



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

(3-1) 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

<実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

運用エネルギー消費量	年間延床面積あたり指標		人・時間あたり指標		削減率 %	0	10	20	30	40	50 %
	MJ/年m ²	kg-CO ₂ /年m ²	MJ/人時	kg-CO ₂ /人時							
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /人時							
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /人時							
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /人時							
LC廃棄物量	t/年m ²	t/年m ²	t/人時	t/人時							
LC資源消費量	t/年m ²	t/年m ²	t/人時	t/人時							

(3-2) デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画

凡例 Q: Quality L: Load LR: Load Reduction SQ: Score of Q category SLR: Score of LR category BEE: Building Environmental Efficiency
 備考 注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関わる評価は対象外。
 注2: Qは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1, Q-2, Q-3)のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値から算定。
 Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1, LR-2, LR-3)のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値から算定。
 注3: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。